

いまさら聞けないパソコン、IT パソコン・スマホで音楽を楽しむ [2023/12/16]

以前のようにCDを購入するスタイルからストリーミングスタイルに変わってきた音楽視聴。種類、無料／有料、いい音で聴く方法などを学びます。

山田康雄 yamadayasuojp@gmail.com

ブログ「禿山の一夜」

hageyama.com

検索

いまさら聞けない特設ページをブログの中に開設しています。
過去のすべてのテキストがダウンロード可能です。



見附市スマホ相談窓口

検索

個別に相談されたい方は、水金にネーブルへどうぞ。
パソコンの内容でもOKです。

次回予告

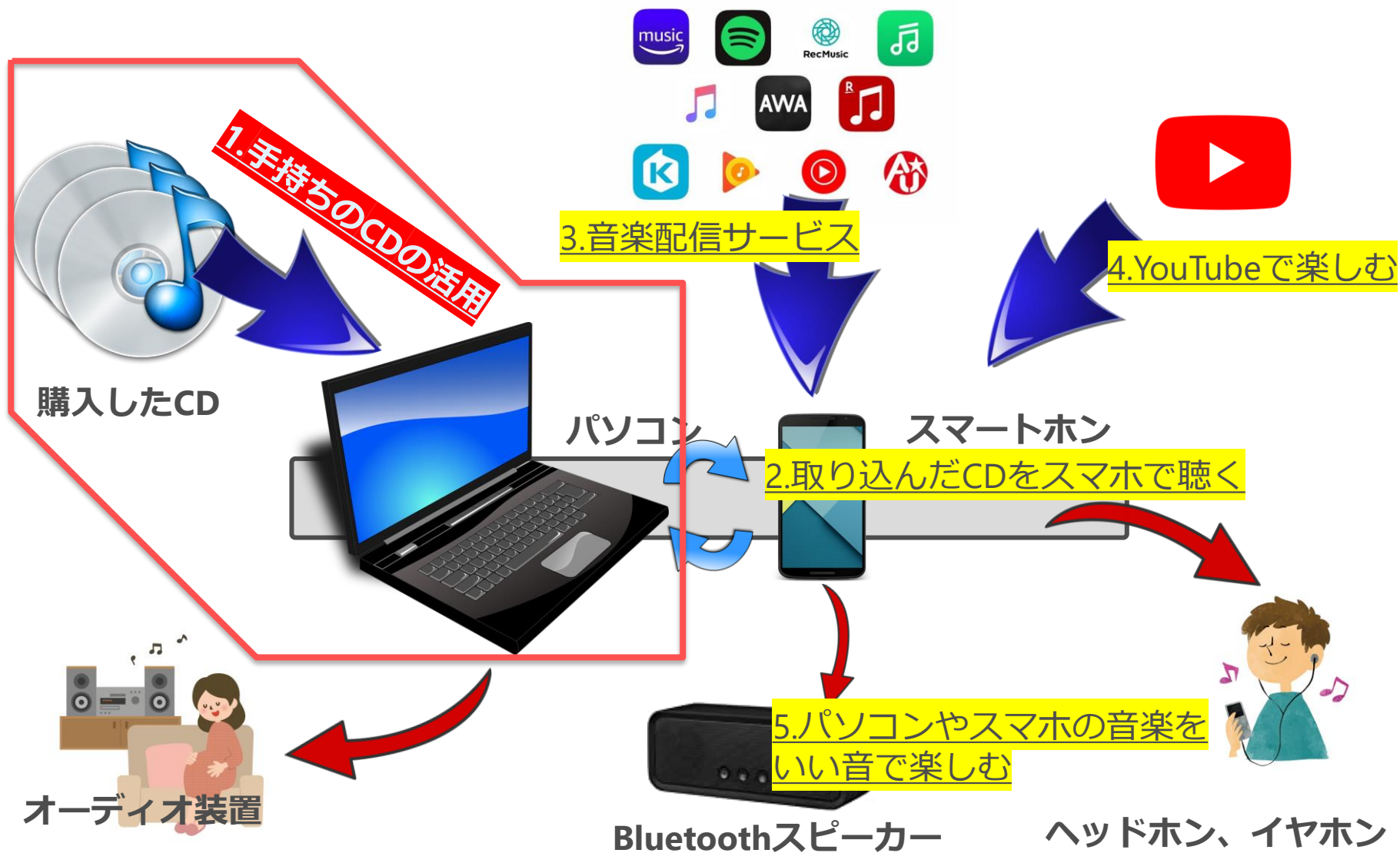
#56 2024/1/27

9:30～11:00

中央公民館中ホール

【パソコンで楽に文字を入力】

ローマ字入力で、ブラインドタッチ、濁音、拗音などの入力方法を基本から学び、練習します。初めての方もお気軽に。



- CD (DVD、BD) ドライブを内蔵または外付けすることにより、パソコンでCDを再生することができます。

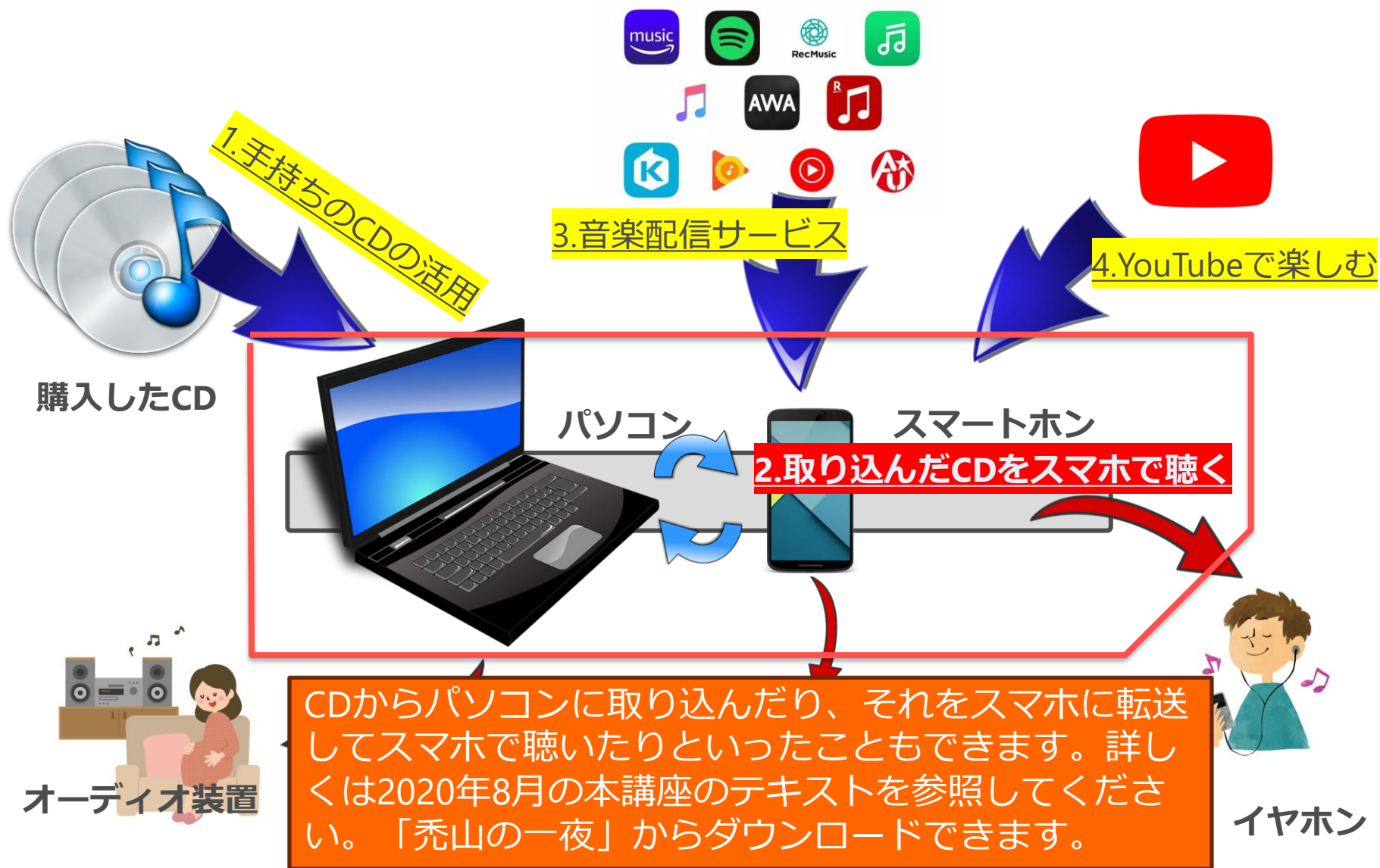


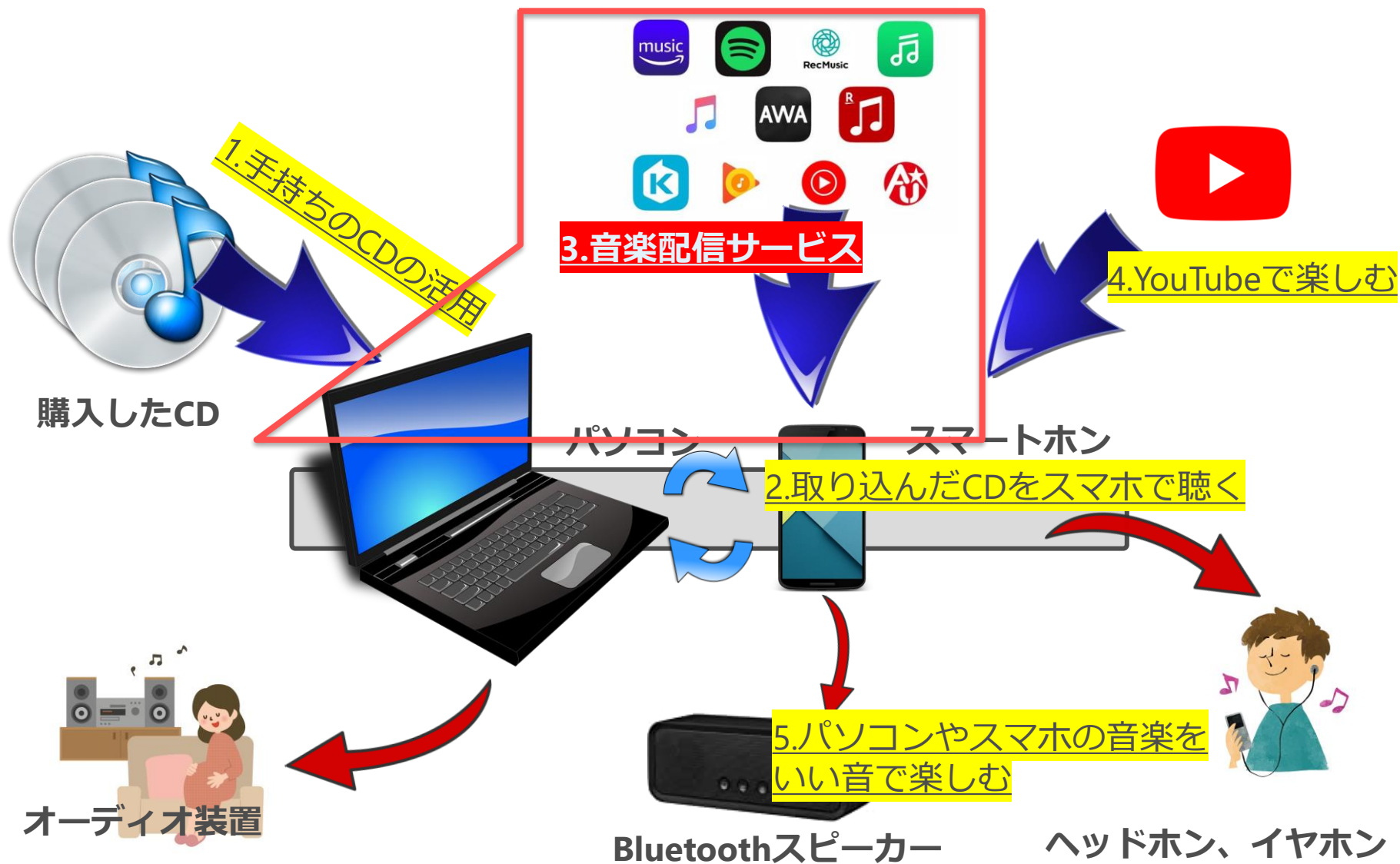
CDドライブを内蔵していない場合は
外付けドライブをUSBで接続します。



Windows Media Playerなど、CD再生アプリが
自動的に起動し、CDを聴くことができます。

Windows Media Player など





- 今までは音楽はCDで購入してステレオやパソコンなどで再生するというのが一般的でした。
- インターネットが普及している現在は、ネットから直接音楽データを受け取りながら曲を聴く方法が増えてきました。
 - 曲を流れる(Stream)ように配信（受信）することからストリーミングサービスとも呼ばれます。
 - サービスに登録することを「サブスクリプション」と呼びます。日本語にすると「定期購読」「予約購読」という意味です。
 - つまりあるサービスにサブスクリプション登録すると、登録している期間はすべての楽曲が聴き放題になる、というのが一般的です。
 - 聴くことのできる楽曲（CD）は各サービスにより内容や数に差があります。
 - サブスクリプションを登録解除（解約）すると聴けなくなります。
 - サブスクリプションによる聴き放題とは別に、オンラインで楽曲を購入することもできます。購入すると自分のパソコンやスマホにダウンロードして好きな時に聴くことができます。曲単位あるいはCD（アルバム）単位のどちらでも購入できます。

- ほとんどの配信サービスは申し込んだ1か月から3か月は無料で使うことができるので、お試しで、使い勝手、聴きたい曲があるかなどを確認するとよいと思います。
 - やめる場合は、お試し期間が終了するまえに解除することを忘れずに。知らずに課金され続けることとなります。
- 有料に申し込まずとも無料で制限の範囲内で使うことができるサービスもあります。
 - 制限：広告が入る 再生順を自由に選べない 聴ける楽曲が限られる
- 最初に試すのであればSpotify（スポティファイ） または YouTube Music の無料プランをお勧めします。
 - 特にSpotifyでは無料プランでも有料と同じ曲を聴くことができます。
 - YouTube Musicの無料プランはYouTubeで見る音楽動画の音声のみとなります。が、それでも膨大な楽曲になります。

- アカウント

- 初めて利用する場合はアカウントを登録する必要がある。
- Googleでログインの上、アカウント登録すると楽。

- 料金や特徴

	フリープラン		プレミアム
	スマホ	PC/タブレット	
月額料金	無料		980円
楽曲数	8,200万曲		
広告	あり		なし
楽曲選択	曲の先頭のみ	可能	可能
曲のスキップ	1時間に6回まで	可能	可能

- PC/タブレットであれば無料プランは広告の有無のみ
- スマホの場合の無料プランは楽曲をピンポイントで再生できない（シャッフル再生のみ）ことが大きな制約

再生画面です

歌手名などを入力

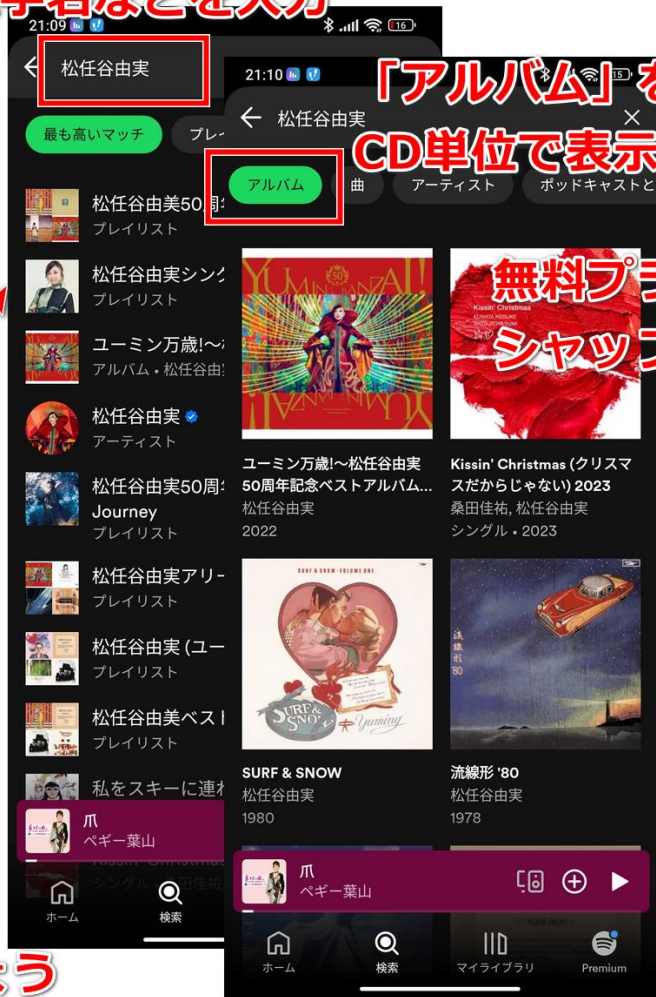
「アルバム」を選ばと

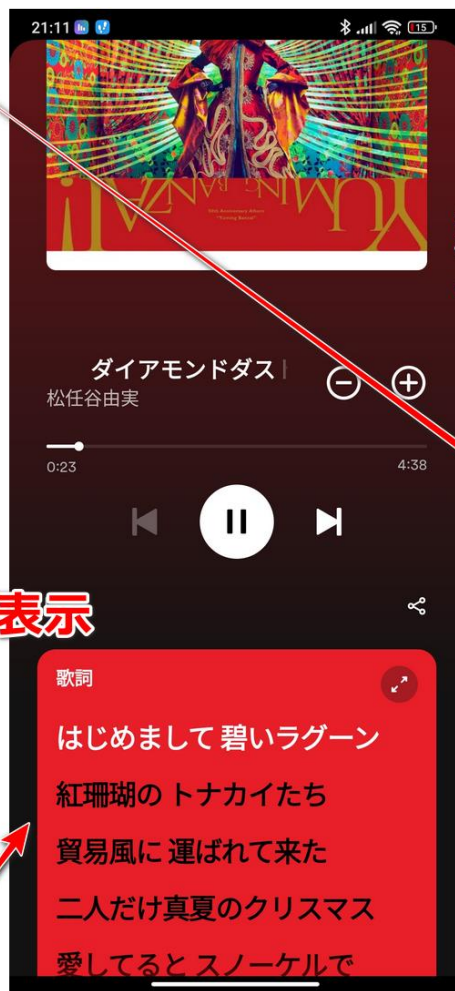
CD単位で表示

無料プランでは
シャッフル再生のみ

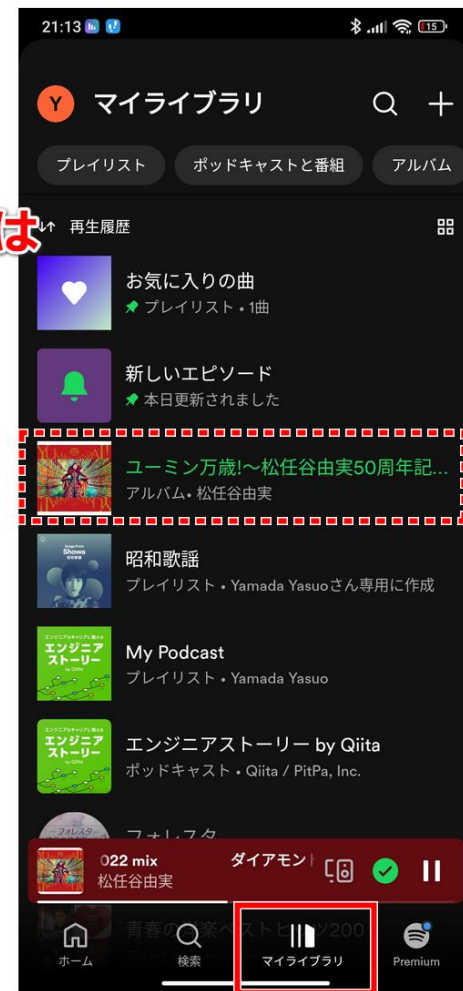
再生/停止ボタン

まずは検索しましょう





好みの楽曲やアルバムは
マイライブラリに登録



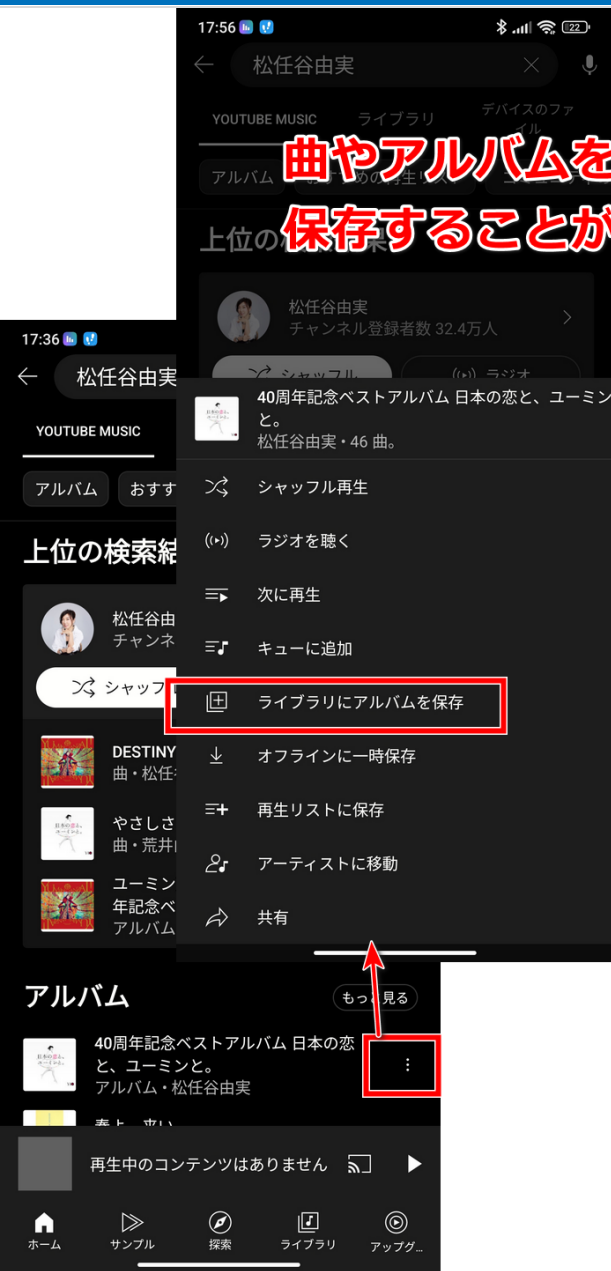
- アカウント
 - YouTube Musicは他のGoogleサービスと同様、ログインしているGoogleのアカウントで使える。
- 料金や特徴

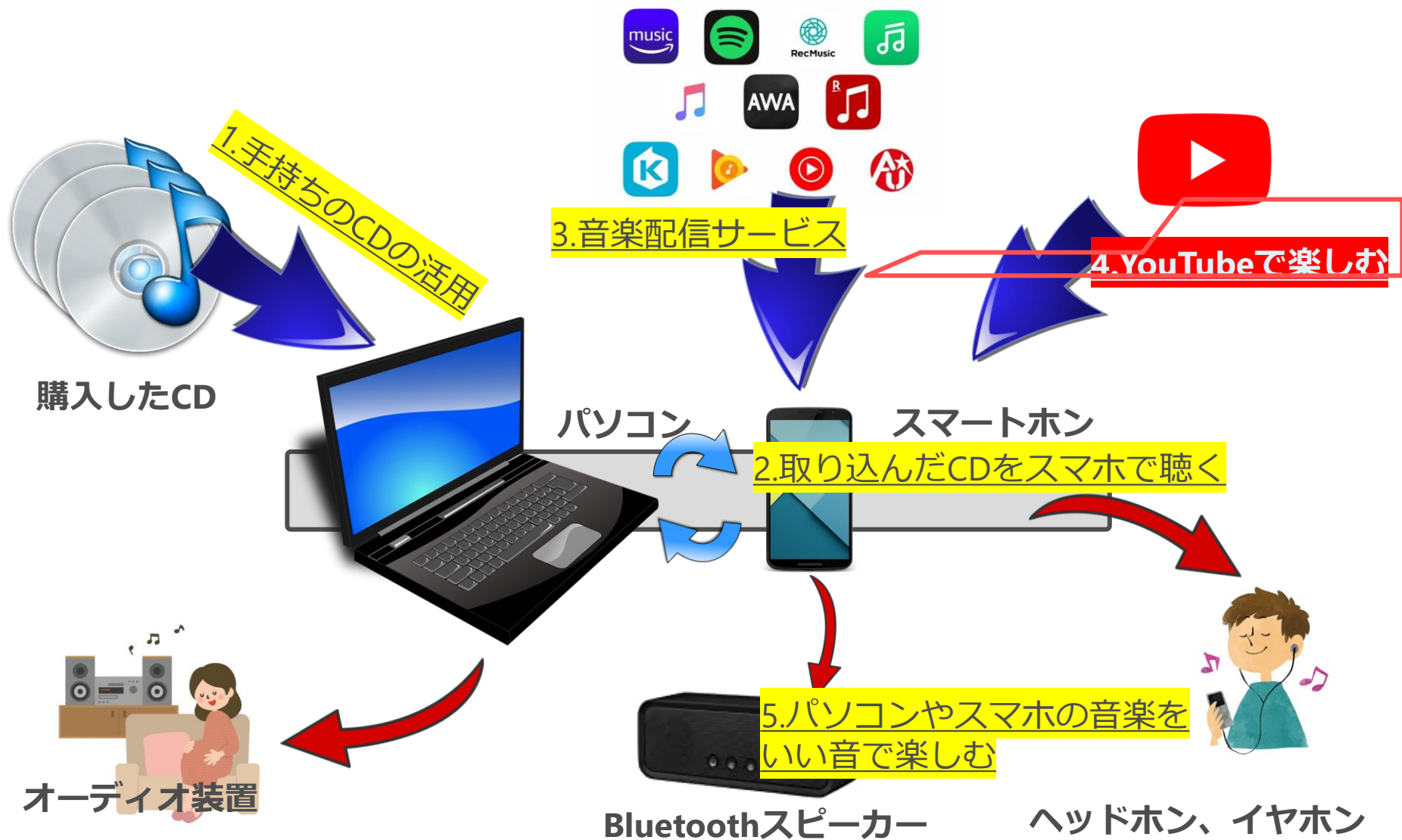
	無料プラン	Premium
月額料金	無料	1,080円(YouTube Premiumに入っていれば無料)
楽曲数	YouTubeに投稿されている曲のみ	YouTubeに投稿されている曲+ YouTube Music公式登録曲
広告	あり	なし
楽曲選択		可能
曲のスキップ		可能

- 無料プランと有料プランの大きな違いは広告の有無と登録曲
- YouTube Premiumに入っている人は魅力が大きい









- 一般の人が作成した動画を公開するサービス。
 - 最近ではマスメディアや企業も動画を提供しています。
- 内容は種々雑多ですが、音楽もプロの演奏からアマチュアの演奏まであります。
 - 動画用に撮影した演奏、ライブでの録画を公開したもの、CDやLPなどの録音を公開したものなど様々です。
- それらの中から自分のお気に入りの音楽を見つける楽しさがあります。
- スマホはYouTubeアプリがインストール済みのことが多いです。
 - 私もピアノ演奏をYouTubeに10年間投稿し続けています。（約200曲）
 - » YouTubeの検索欄に「yamada yasuo ピアノ」と入れて検索すると見つかります。

【注意】

YouTubeは動画を再生しますので通信するデータ量が多くなります。
自宅などWi-Fi接続しているところで視聴しましょう。

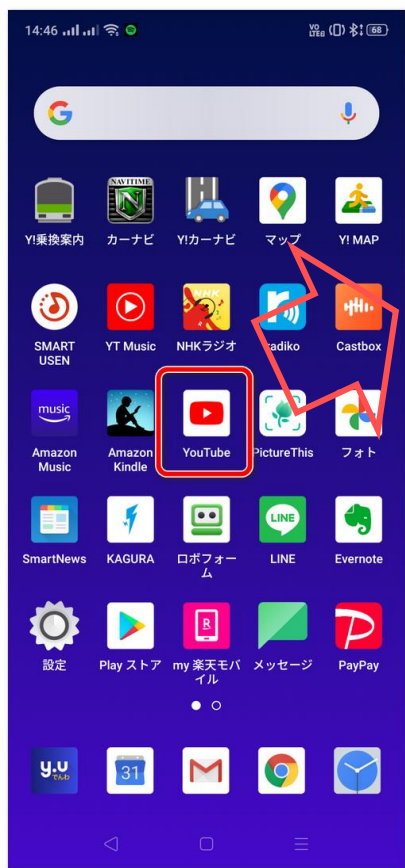


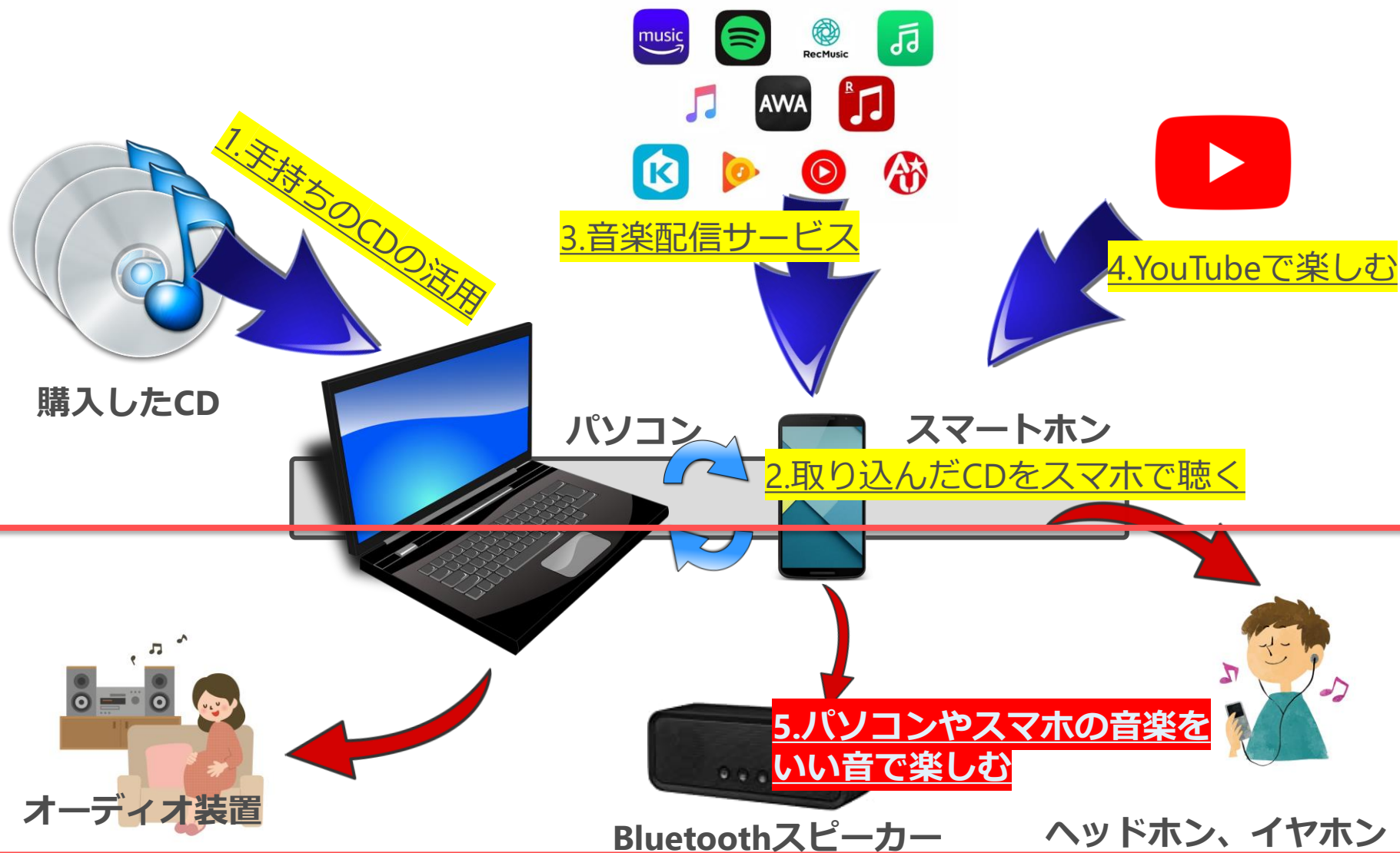
- YouTubeから聴きたい音楽を探すのは検索が一番です。
 - Googleが提供しているYouTubeですので検索性能は安心
- パソコンでYouTubeを表示するにはブラウザのGoogle検索ページのアプリアイコンから起動します。

- YouTubeで検索してみましよう
 - 松任谷由実
 - 中澤卓也
 - 1960年代 歌謡曲
 - ジャズ
 - カラヤン
 - ビートルズ



- YouTubeで「(曲名や歌手名) カラオケ」と検索するとほとんどの曲でカラオケ映像を見ることができます。





パソコンやスマホのスピーカーは通常小さなものが採用されていて、音量的にも限度があります。しかももともとの音源は高音質なデジタルデータなので、再生方法を工夫すればとてもいい音で音楽を楽しめます。

一番手軽なものがヘッドホンやイヤホン
形状や価格など様々なものがありますが、好みに応じて選択すればいいと思います。
最近Bluetoothという無線で接続するコードレスのものも増えています。

また、小型スピーカーにもBluetoothで接続できかなり良い音で聴けます。
本格的に良い音で聴く場合は、ミニコンポなどのオーディオ機器にBluetoothで接続するとよいでしょう。



私が愛用しているBOSEのヘッドホン



apple AirPodsはBluetoothでワイヤレス



Bluetoothでワイヤレス接続するスピーカー



BT AUDIO
Bluetoothオーディオ

ミニコンポもBluetoothで接続できる